



大木町政施行  
70周年記念事業



企業メセナ協議会  
助成認定活動

子守唄を次世代へ

# GOICHI フォーラム

令和7年10月25日(土) → 11月2日(日)

10/25(土) 14時～ **入場無料**

座談会「伍一と子守唄」

伍一の子守唄研究の功績を振り返る

会場：こっぽーっとホール **13時半  
開場**  
(大木町総合体育館内)

出演：松原健之、西館好子  
近藤征治、国見修二

10/26(日) 13時半～ **入場無料**

みんなで歌おう子守唄

＋  
松原健之・大地あきお  
歌謡ショー

会場：こっぽーっとホール **13時開場**  
(大木町総合体育館内)

出演：松原健之、大地あきお  
川口京子、はせがわふさこ

10/25(土) ▶ 11/2(日)

子守唄研究家  
松永伍一展

伍一の子守唄関係本をまとめて紹介

会場：大木町図書・情報センター  
※11/1、2は大木町総合体育館に移動

時間：10時～20時

※10/26は18時まで  
11/1、2は16時まで

**入場無料**

◆関連事業◆ こみせんセミナー  
松永伍一とさるこい 2025 の見どころ  
【日時】10/27(月)13:30～/10/29(水)18:30～  
【会場】大莞コミュニティセンター

松永 伍一 1930年 - 2008年  
まつなが ごいち 詩人・評論家・子守唄研究者



福岡県三潴郡大莞村(現大木町)大藪の生まれ。八女高校卒業後、丸山豊氏主宰の詩誌『母音』に参加、また自ら詩誌『交叉点』を発刊した。上京後『日本農民詩史』『日本の子守唄』など数々の優れた著作を発表。特に『日本の子守唄』における民俗学的な手法に基づいた採集、分析は今なお高い評価を受けている。

主催 大木町

こっぽーっとホールイベント企画運営委員会

協力 日本子守唄協会

【問合わせ】

大木町地域づくり課(図書・情報センター内)

☎ 0944-32-1047 FAX 0944-32-1183

～ GOICHI フォーラムとは ～

大木町が生んだ詩人、故松永伍一さんは、詩人、評論家、民俗学研究、画家など様々な顔を持たれていますが、生涯にわたって特に力を注いだのが「子守唄」研究でした。著書『日本の子守唄』は、民俗学に基づく手法による子守唄論で、今なお高い評価を受けています。

今回、「子守唄を次世代へ」をテーマに、松永伍一さんと深いかかわりのある皆さんによる座談会や、子守唄のコンサートを開催します。

このフォーラムを通じて子守唄の持つ魅力を再確認し、発信することで、次の世代に受け継ぐことが、私たちの思いです。  
こっぼーっとホール企画運営委員会

GOICHI フォーラム出演者



西舘 好子 (にしだて よしこ)

NPO法人 日本子守唄協会会長

東京・浅草生まれ。1982年劇団こまつ座主宰、演劇のプロデュースを手掛ける。1985年、第20回紀伊国屋演劇団体賞を受賞。1995年スポーツニッポン文化大賞受賞。30年に及ぶ演劇活動、DV、子供の虐待、女性問題への活動などを経て、2000年日本子守唄協会設立。現在は女性史の一つともいえる子守唄に取り組んでいる。



松原 健之 (まつばら たけし)

1979年10月1日生まれ。静岡県袋井市出身。2001年、前進座「旅の終わりに」で歌手を目指す青年役に、原作・脚本の五木寛之氏から抜擢され好評を博す。2005年「金沢望郷歌」でデビュー。優しく透明感のある歌声で聴く人の心を引きつけている。

2022年9月から21年ぶりに前進座「雨あがる」に与十郎役で出演中。

2023年1月の京都先斗町歌舞練場公演にも出演。



近藤 征治 (こんどう せいじ)

1942年生まれ、福岡県大木町出身。詩人・松永伍一先生の指導による中学生詩誌「河童園」当時の文学資料を蒐集復刻。絵画では幅広い知識と奥深い詩的創造性の考え方を松永先生に学ぶ。

60歳半ば、三軌会展に初入選、その後毎年出品。三軌会会友(2023年退会)個展数回。大作(50～100号作品)は全て公共施設に寄贈展示。新座美術協会会員



国見 修二 (くにみ しゅうじ)

詩人。1954年新潟県生まれ。上越教育大学大学院修了。日本詩人クラブ会員、上越詩を読む会運営委員、高田瞽女の文化を保存・発信する会理事。学生時代より松永伍一氏を師と仰ぎ詩作を続ける。主な著作詩集:「鎧渦」「雪蛍」「瞽女歩く」「瞽女と七つの峠」「母守唄・母は焚き木です」「瞽女力入門」「瞽女ささと温泉」「瞽女祈り」など。 剣道七段



大地 あきお (だいち あきお)

長崎県西海市出身。初代西海市ブランド大使。

2024年10月29日「こんな男を許すなよ」でメジャーデビュー。

作詞を松原のぶえ、作曲を日本歌手協会理事長 合田道人の初コンビで発売から2週間でオリコン演歌・歌謡曲部門では12位を記録。カップリング曲は「長崎の雨がやむまで」。

話題のラジオ番組「大地あきおのほっとけない歌謡曲」では毎週メジャー歌手をゲストに放送中。平戸サムソンホテルでの定期歌謡ショーも開催中。



川口 京子 (かわぐち きょうこ) 歌唄い

子供の頃、歌手の上野耐之氏から歌を教わる。日本歌曲、童謡、唱歌、抒情歌、民謡、子守唄、などを中心にコンサート活動をしている。これまでに「北原白秋を唄う」「野口雨情を唄う」「日本の唱歌」「戦後のこどものうた」「歌でつづる日本の自然」といったテーマでソロコンサートを行なう。1999年度日本童謡賞特別賞受賞。



はせがわ ふさこ ピアノ・編曲

国立音楽大学ピアノ科卒業。クラシック、タンゴ、童謡・唱歌、子守唄、民謡等オールラウンドマルチプレーヤーとして、ソロ活動のほか様々なジャンルの演奏家と演奏およびアレンジャーとして共演。クリアなサウンドと多彩な編曲で、共演者の信頼も篤い。テレビ朝日「題名のない音楽会」ほかテレビ出演。第43回日本童謡賞特別賞受賞。日本童謡協会・テレビ朝日主催「童謡こどもの歌コンクール」公式ピアニスト。